

石見銀山地区 県単急傾斜地崩壊対策事業

全体事業費
R7当初予算額

1,623,681千円
162,000千円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）49.4%

- ・石見銀山遺跡では、世界遺産登録後に道路や民家に落石災害が発生しており、その都度県・市で個別に対策を実施してきました。
- ・遺跡内の危険箇所等を把握するため、石見銀山遺跡内約200haを対象に調査し、優先的に対策を実施すべき21箇所を選定しました。県市関係部局で調整し、対策事業を実施しています。

【事業箇所】

大田市大森町地内

【事業計画】

- ・落石対策事業

【R7年度事業内容】

- ・落石防護柵工
(町上地区、羅漢町2地区)
- ・用地調査
(町下地区)

【期待される整備効果】

- ・地域住民及び来訪者の安全確保が図られます。

